

平成23年度環境政策局運営方針

～ DO YOU KYOTO? (環境にいいことしていますか?) ～



「DO YOU KYOTO?」キャラクター
「エコちゃん」

平成23年4月

環境政策局

目 次

I	環境政策局運営の総括表	1
II	環境政策局重点取組の概要	3
III	環境政策局の主な事業	8
IV	環境政策局予算のポイント	10

I 環境政策局運営の総括表

基本方針	平成23年度重点取組		平成22年度取組実績	計画・条例等	担当課
	取組名	目標			
1 自然環境とくらしを 気遣う環境の保全	1 自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 鴨川を舞台とした環境学習会の開催 身近な自然度調査（いきもの調査）の実施 環境レポート（平成23年度版）の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 京のいきもの発見 まちかど「いきものマップ」作成 環境レポート（平成22年度版）の作成 	京の環境共生推進計画	地球温暖化対策室 環境総務課 環境管理課
2 低炭素型のくらしや まちづくりの実現	2 地球温暖化対策条例・計画 の推進	<ul style="list-style-type: none"> 京都市地球温暖化対策計画に掲げる施策の 総合的な進ちょく管理 市役所率先実行計画の策定及び進ちょく管理 	<ul style="list-style-type: none"> 京都市地球温暖化対策条例の改正及び京都市 地球温暖化対策計画の策定 	京都市地球温暖化対策条例 京都市地球温暖化対策計画 (2011-2020) -地球に やさしいまち・経済・ライフ スタイルを目指して-	地球温暖化対策室
	3 環境未来都市の実現	<ul style="list-style-type: none"> 環境未来都市への採択 スマートシティ京都プロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 「京都市次世代エネルギー・社会システム 研究会」の設置 		地球温暖化対策室
	4 家庭部門における地球温暖 化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 低炭素のモデル地区「エコ学区」事業 14学区で実施 子どもエコライフチャレンジ推進事業 全市立小学校（177校）で実施 くらしの匠と進める「エコライフコミュニティ」づくり事業 20地域で実施 太陽光発電システムの普及促進 助成予定件数 約1,120件 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもエコライフチャレンジ推進事業 全市立小学校（177校）で実施 くらしの匠と進める「エコライフコミュニティ」づくり事業 20地域で実施 太陽光発電システム助成件数 857件 		地球温暖化対策室
	5 産業・業務部門における地 球温暖化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> DO YOU KYOTO? クレジット制度の創設 事業者排出量削減計画書制度の完全実施 特定事業者への環境マネジメントシステム 及びエコカー導入義務化 中小事業者省エネ総合サポート事業の推進 省エネ診断の実施 30件 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ診断の実施 30件 KES認証登録証保有件数 850件 		地球温暖化対策室 環境管理課
	6 運輸部門における地球温暖 化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 京エコドライバーズ宣言者数 毎年2万人以上 エコドライブ推進事業所数の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 京エコドライバーズ宣言者数 70,889人 エコドライブ推進事業所数 548事業所 電気自動車によるカーシェアリング実証 実験の実施 7台（延べ利用件数 1,518件） 		環境管理課
				京都市自動車環境対策計画 (策定予定)	

基本方針	平成23年度重点取組		平成22年度取組実績	計画・条例等	所属等
	取組名	目標			
3 ごみを出さない循環型社会の構築	7 ごみの発生抑制・使えるものの中の再使用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋削減キャンペーンの実施 ・京都版エコマナーの創設 ・環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」100回実施 ・イベント等でのリユース食器の普及促進 ・業種別包装材削減ガイドラインの作成 ・第6回3R推進全国大会の開催 10月下旬 	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都ごみ減量・分別ハンドブック」の全戸配布 ・京都市エコイベント実施要綱の策定 		循環企画課
	8 リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済てんぶら油回収拠点数 2,000箇所 ・コミュニティ回収登録団体数 2,100団体 ・生ごみ等堆肥化活動支援 70件 ・資源ごみ等の「新回収システム」モデル事業の実施 ・大型ごみのリユースモデルの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済てんぶら油回収拠点数 1,577箇所 ・コミュニティ回収登録団体数 1,857団体 ・生ごみ等堆肥化活動支援 39件 		循環企画課 まち美化推進課 みんなで目指そう！ごみ半減！循環のまち・京都プラン —京都市循環型社会推進基本計画（2009-2020）—
	9 事業ごみ減量に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街や関係団体等を通じたごみ減量に関するワークショップ、講習会の開催 ・事業ごみ減量に関するニュースレターの発行 ・事業系大規模建築物所有者、食品関連事業者への減量指導 ・業者収集マンションに対する分別啓発の強化 ・木くず・古紙など持込ごみの減量対策 ・一般廃棄物収集運搬許可業者自己PR及び優良事業者認定制度の創設と処分基準の改定 	<ul style="list-style-type: none"> ・業者収集マンションの分別義務化 ・業者収集ごみの透明袋使用義務化 ・業者収集ごみの処分手数料の改定に係る周知 ・分別啓発パンフレットの市内全事業所への配付 		事業系廃棄物対策室
	10 焼却灰溶融施設の安全かつ安定的な運営	<ul style="list-style-type: none"> ・本格稼動の開始と安全かつ安定的な運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・土木造成工事完了 ・プラント設備工事について、安全を確保するための追加工事を実施 		施設管理課 施設整備課
4 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進	11 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進	<ul style="list-style-type: none"> ・6つのまち美化事務所を3つに再編(10月) ・地域とエコまちステーションとの共汗による地球にやさしい環境共生のまちづくり ・ごみ収集業務の市民満足度(市民アンケート)に基づいたごみ収集業務評価委員会による評価及び改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・北、上京まち美化事務所を北部まち美化事務所へ再編 ・すべての区役所・支所にエコまちステーション設置 ・ごみ収集業務の市民満足度(市民アンケート)に基づいたごみ収集業務評価委員会による評価及び改善 	京都市ごみ収集業務改善実施計画	まち美化推進課 まち美化事務所

II 環境政策局重点取組の概要

基本方針 1 自然環境とくらしを気遣う環境の保全

1 自然環境の保全 (地球温暖化対策室, 環境総務課, 環境管理課)

本市の地域特性を考慮した生物多様性の保全のための身近な自然度調査や、鴨川における豊かな自然の恵みの再生を目指す取組などにより、くらしと環境とのつながりをより身近に感じていただくとともに、様々な取組を通じて自然環境の保全を図ります。

<取組目標>

- ・鴨川を舞台とした環境学習会の開催 <新規>
- ・身近な自然度調査（いきもの調査）の実施 <新規>
- ・環境レポート（平成23年度版）の作成

<前年度の取組成果>

- ・京のいきもの発見 まちかど「いきものマップ」作成
- ・環境レポート（平成22年度版）の作成



(コサギ)

基本方針 2 低炭素型のくらしやまちづくりの実現

2 地球温暖化対策条例・計画の推進 (地球温暖化対策室)

平成22年度に改正及び策定した「**京都市地球温暖化対策条例**」及び「**京都市地球温暖化対策計画（2011-2020）**」に基づき、地球温暖化対策を、総合的かつ計画的に推進します。また、市内最大の排出事業者である京都市役所からの温室効果ガス排出量の削減を推進します。

<取組目標>

- ・京都市地球温暖化対策計画に掲げる施策の総合的な進ちょく管理
- ・市役所率先実行計画の策定及び進ちょく管理

<前年度の取組成果>

- ・京都市地球温暖化対策条例の改正及び京都市地球温暖化対策計画の策定

キーワード検索

文中太字で標記されている**キーワード**を「京都市」と組み合わせて、インターネット検索していただくと、詳しい情報を御覧いただけます。

京都市 (キーワード)

検索

3 環境未来都市の実現（地球温暖化対策室）

平成22年6月に、国の「新成長戦略」において、「環境未来都市」構想が打ち出されました。本市は、「環境未来都市」への採択に向けた必須の取組として、スマートグリッド、太陽光をはじめとする再生可能エネルギー（太陽光等）、次世代自動車（電気自動車等）を組み合わせた、京都市ならではの「エネルギーを賢く徹底活用するまち」の実現を目指します。

＜取組目標＞

- ・**環境未来都市**への採択 <新規>
- ・**スマートシティ京都プロジェクト**の推進 <新規>

＜前年度の取組成果＞

- ・「京都市次世代エネルギー・社会システム研究会」の設置

4 家庭部門における地球温暖化対策の推進（地球温暖化対策室）

低炭素社会実現に向けた先進的な取組を実践するモデルとなる学区を「エコ学区」として選定し、省エネ活動やライフスタイルの転換につながる実験的な事業に取り組むとともに、前年度に引き続き、**こどもエコライフチャレンジ**推進事業を全市立小学校で実施します。

また、市民を対象とした**太陽光発電システム**の更なる普及を目指し、助成件数を拡大します。

＜取組目標＞

- ・低炭素のモデル地区「**エコ学区**」事業 14学区で実施 <新規>
- ・こどもエコライフチャレンジ推進事業 全市立小学校（173校）で実施
- ・太陽光発電システムの普及促進 助成予定件数 約1,120件

＜前年度の取組成果＞

- ・こどもエコライフチャレンジ推進事業 全市立小学校（177校）で実施
- ・くらしの匠と進める「エコライフコミュニティ」づくり事業 20地域で実施
- ・太陽光発電システム助成件数 857件

5 産業・業務部門における地球温暖化対策の推進（地球温暖化対策室、環境管理課）

地域団体や中小事業者による温室効果ガスの排出削減を促進するため、排出削減量を経済的価値のあるクレジットとして認定し、特定事業者やイベント等実施者が活用する京都独自の仕組みを創設します。

京都市地球温暖化対策条例に基づく、**事業者排出量削減計画書**制度を拡充するとともに、低評価となった事業者に対して、専門的な指導助言等を実施し、確実な排出削減を促進します。また、中小事業者の省エネの取組を総合的に支援します。

<取組目標>

- ・DO YOU KYOTO? クレジット制度の創設 <新規>
- ・事業者排出量削減計画書制度の完全実施
- ・特定事業者への環境マネジメントシステム及びエコカー導入義務化
- ・中小事業者省エネ総合サポート事業の推進 省エネ診断の実施 30件

<前年度の取組成果>

- ・省エネ診断の実施 30件
- ・KES認証登録証保有件数 850件

6 運輸部門における地球温暖化対策の推進 (環境管理課)

自動車から排出される温室効果ガスを削減するため、エコドライブの普及を図るとともに、市民や観光客を対象とした電気自動車のカーシェアリングやEVラリー（仮称）の開催により、環境性能の高い次世代自動車の普及促進を図ります。

<取組目標>

- ・京エコドライバーズ宣言者数 毎年2万人以上
- ・エコドライブ推進事業所数の拡大

<前年度の取組成果>

- ・京エコドライバーズ宣言者数 70,889人
- ・エコドライブ推進事業所数 548事業所
- ・電気自動車によるカーシェアリング実証実験の実施 7台
(延べ利用件数 1,518件)



(電気自動車)

基本方針3 ごみを出さない循環型社会の構築

7 ごみの発生抑制・使えるものの再使用の推進 (循環企画課)

市民の皆様の家庭ごみ有料指定袋制への御協力などにより、ごみ量は平成12（2000）年度をピークに年々減少しています。

次の世代に美しい京都を引き継ぐことや循環型社会の構築に向けて、ごみの減量が必要なことから、「みんなで目指そう！ごみ半減！循環のまち・京都プラン」（22年3月策定）の取組を推進し、市民一人ひとりのごみ減量行動を促し、人々のライフスタイルを転換することを目指します。特に、家庭ごみのうち重量で約20パーセント、容積で約60パーセントを占める容器包装材の削減に向けた方策を推進します。

<取組目標>

- ・レジ袋削減キャンペーンの実施



- ・**京都版エコマネー**の創設 <新規>
 - ・環境施設見学会「**ごみ減量エコバスツアー**」100回実施
 - ・イベント等でのリユース食器の普及促進
 - ・業種別包装材削減ガイドラインの作成
 - ・第6回3R推進全国大会の開催（10月下旬）
- <前年度の取組成果>
- ・「京都ごみ減量・分別ハンドブック」の全戸配布
 - ・京都市エコイベント実施要綱の策定

3R（スリーアール）とは…

Reduce(リデュース)：発生抑制, Reuse (リユース)：再使用, Recycle (リサイクル)：再資源化

8 リサイクルの推進（循環企画課・まち美化推進課）

可能な限り資源物を回収し、徹底してごみを資源に変えることを目指して、家庭ごみの減量化と資源分別・リサイクルの機会の拡大及び地域コミュニティの活性化を推進します。

<取組目標>

- ・**使用済てんぷら油回収**拠点数 2,000箇所
- ・**コミュニティ回収**登録団体数 2,100団体
- ・**生ごみ等堆肥化活動支援** 70件
- ・**資源ごみ等の“新回収システム”モデル事業**の実施 <新規>
- ・**大型ごみのリユースモデル**の実施 <新規>

<前年度の取組成果>

- ・使用済てんぷら油回収拠点数 1,577箇所
- ・コミュニティ回収登録団体数 1,857団体
- ・生ごみ等堆肥化活動支援 39件

9 事業ごみ減量に向けた取組の推進（事業系廃棄物対策室）

オフィスや飲食店等の事業者や業者収集マンションの入居者に対し、発生抑制や分別排出等のきめ細やかな啓発を進めるとともに、多量にごみを排出する大規模事業所や食品関連事業者への減量指導を行うなど、事業ごみの減量を強力に推進します。

<取組目標>

- ・商店街や関係団体等を通じたごみ減量に関するワークショップ、講習会の開催
- ・事業ごみ減量に関するニュースレターの発行
- ・大規模事業所、食品関連事業者への減量指導
- ・業者収集マンションに対する分別啓発の強化
- ・木くず・古紙などの持込ごみの減量対策
- ・一般廃棄物収集運搬許可業者自己PR及び優良事業者認定制度の創設と処分基準の改定

<前年度の取組成果>

- ・業者収集マンションの分別義務化
- ・業者収集ごみの透明袋使用義務化
- ・業者収集ごみの処分手数料の改定に係る周知
- ・分別啓発パンフレットの市内全事業所への配付

10 焼却灰溶融施設の安全かつ安定的な運営 (施設管理課・施設整備課)

クリーンセンターから排出される焼却灰を高温で溶融し冷却固化させることにより、体積を減らし安定化させて、市内唯一の埋立処分地を今後70年以上使用できるようにします。

整備工事中の平成22年4月に、試運転時の排水から基準値を超えるダイオキシン類が検出されたため、同年6月からの稼動を延期し、抜本的な対策工事を実施しました。

平成23年度早期に試運転を行い、施設全体の安全性を十分に確認したうえで、安全かつ安定的な運営を図ります。

<取組目標>

- ・本格稼動の開始と安全かつ安定的な運営

<前年度の取組成果>

- ・土木造成工事完了
- ・プラント設備工事について、安全を確保するための追加工事を実施

基本方針4 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進

11 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進 (まち美化推進課・まち美化事務所)

ごみ収集運搬機能の効率化を徹底するため、市民サービス水準を維持し、まち美化事務所の再編を進めるとともに、区役所・支所に設置した「エコまちステーション」により地域密着型の総合的な環境行政を推進します。

<取組目標>

- ・6つのまち美化事務所を3つに再編（10月）
- ・地域における自主的なごみ減量、リサイクル活動の拡大
- ・ごみ収集業務の市民満足度（市民アンケート）に基づいたごみ収集業務評価委員会による評価及び改善

<前年度の取組成果>

- ・北、上京まち美化事務所を北部まち美化事務所へ再編
- ・すべての区役所・支所にエコまちステーション設置
- ・ごみ収集業務の市民満足度（市民アンケート）に基づいたごみ収集業務評価委員会による評価及び改善

III 環境政策局の主な事業

平成23年度の環境政策局の重点取組以外の主な事業は次のとおりです。



：家庭ごみの有料指定袋収入が使われています

自然環境とくらしを気遣う環境の保全

取組名	取組内容	所管課
環境影響評価	「京都市環境影響評価等に関する条例」などに基づき、環境影響評価及び戦略的環境アセスメントを行うことにより、事業者に対し温室効果ガスの排出量削減、生物多様性の保全など環境への配慮を促します。	環境管理課
自動車環境対策	公共交通機関の利用促進、アイドリング・ストップ運動などの普及啓発やTDM（交通需要管理）施策などの取組を実施します。 また、京都市自動車環境対策計画を策定します。	環境管理課
各種公害対策の継続的実施	市民が健康で快適な生活環境を享受できるよう、大気の常時監視や主要河川の水質調査のほか、法令、条例による騒音・振動・悪臭・土壤汚染などの公害発生防止対策などに着実に取り組みます。	環境指導課 北部環境共生センター 南部環境共生センター

低炭素型のくらしやまちづくりの実現

取組名	取組内容	所管課
KYOTO環境知恵産業のプラン化推進事業	低炭素社会を先導する環境知恵産業の育成・振興を図るため、市内における環境エネルギー関連産業の実態把握を行い、優れた製品・サービスを選定するとともに、プロモーション支援の検討を行います。	地球温暖化対策室
「DO YOU KYOTO?」プロジェクト147万人推進事業	京都議定書誕生の地・京都として世界をリードし、国内外の自治体のモデルとなるよう、「DO YOU KYOTO?」を合言葉に市民・事業者とのパートナーシップによる地球温暖化対策に先駆的に取り組みます。	地球温暖化対策室
環境にやさしいライフスタイルへの転換プロジェクト	地球温暖化を防止し、低炭素社会を実現するためには、一人ひとりが環境にやさしい暮らし方をすることが大切であり、「環境にやさしいライフスタイルを考える市民会議」からの提言を踏まえ、ライフスタイルの転換に向けた意識啓発及び実践行動を促進します。	地球温暖化対策室
国際的な地球温暖化対策の取組	「イクレイ一持続可能性をめざす自治体協議体」に加盟し、国内外の自治体との連携を図るとともに、「KYOTO地球環境の殿堂」、「京都環境文化学術フォーラム」の開催等を通して、本市の取組と地球環境に関するメッセージを京都から世界に向けて広く発信します。	地球温暖化対策室
バイオマス活用の推進	京都市バイオマス活用推進会議において、平成22年度に策定した「京都市バイオマス活用推進計画」の進ちょく状況の確認等を行いつつ、同計画に掲げる取組を着実に進めています。	循環企画課

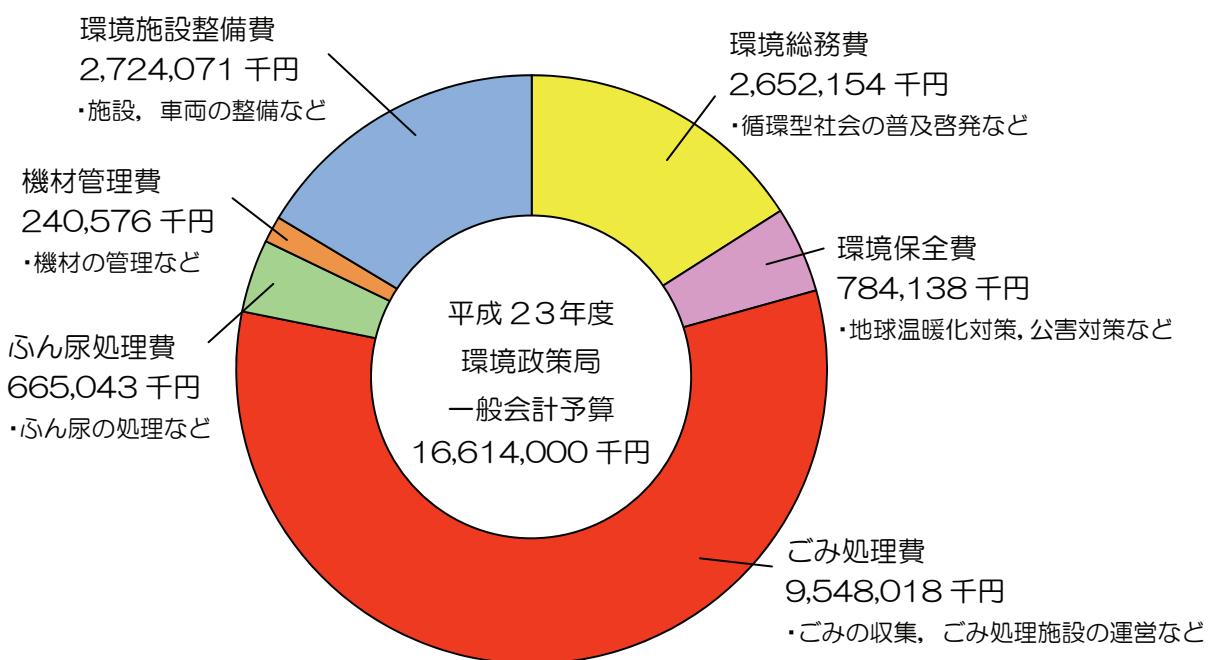
ごみを出さない循環型社会の構築

取組名	取組内容	所管課
ごみ減量推進会議の活動支援 	「普及啓発実行委員会」、「ごみ減量事業化実行委員会」、「地域活動実行委員会」、「2R型エコタウン構築事業実行委員会」の4つの実行委員会を中心として、ごみ減量・リサイクルに関する活動を引き続き支援します。	循環企画課
各区環境パートナーシップ事業 	自治組織や市民団体などと区役所が協働して実施するごみ減量・リサイクルや、まちの美化などに寄与する活動に対し、助成を行います。	循環企画課
京（みやこ）の環境みらい創生事業 	環境分野における優れた新技術や斬新なアイディアの実用化を支援することにより、先進技術・サービス・情報の集積を図ります。	循環企画課
地域におけるごみ減量・資源回収の推進 	古紙類などのコミュニティ回収や、使用済てんぶら油の回収を行う団体などに対する助成金の支給により、家庭ごみの減量化と資源分別・リサイクルの機会の拡大及びコミュニティの活性化につなげていきます。	まち美化推進課
まちの美化の推進 	カラスや風によるごみの散乱被害防止のための防鳥用ネットの貸出や、自主的な清掃活動に対し、申請に基づいたボランティア袋などの給付支援を行うなど、まちの美化の推進を図ります。	まち美化推進課
公衆トイレの維持管理・整備	適切な清掃、維持管理を通じて清潔な公衆トイレづくりに努めるほか、観光客がトイレをさらに快適に利用できるよう、和式便所の洋式化などを行います。	まち美化推進課
第3次京都市産業廃棄物処理指導計画の推進	平成23年3月に策定した京都市の産業廃棄物行政の基本的な方向を示す「第3次京都市産業廃棄物処理指導計画」に基づき、排出事業者への指導の充実、優良な処理業者育成に向けた情報公開の推進、啓発や環境教育の効果的な実施等の施策を推進します。	事業系廃棄物対策室
事業系一般廃棄物排出事業者指導	延床面積1,000m ² 以上の事業用大規模建築物の所有者に加え、改正条例の対象となる市内店舗の延床面積の合計が3,000m ² 以上の食品関連事業者に対しても、新たに減量計画書の提出を求め、立入調査による減量指導を行います。	事業系廃棄物対策室 北部環境共生センター 南部環境共生センター
クリーンセンター等の運営・保守管理	資源ごみの再資源化、資源化できないごみの焼却処理とごみ発電によるエネルギー回収、焼却灰などの最終処分など、各々の段階において廃棄物の適正処理に努めるとともに、長寿命化計画による施設の効果的・効率的な保守管理等に取り組みます。	施設管理課 施設整備課 クリーンセンター 埋立事業管理事務所 魚アラリサイクルセンター

IV 環境政策局予算のポイント

平成 23 年度の環境政策局の予算は、166 億 1,400 万円（一般会計総額に占める割合 2.2%）と、平成 22 年度予算における 180 億 2,800 万円と比べ、14 億 1,400 万円の減（前年度比 7.8% 減）となっています。

これは、太陽光発電普及促進事業などの環境保全対策に関する経費が増加する一方で、焼却灰溶融施設の整備費などが減少していることが主な要因です。



家庭ごみ有料指定袋の収入は、次の 3 つの分野に関する事業に活用しています。

① ごみ減量・リサイクルの推進

- ・コミュニティ回収支援として、古紙などの町内会等の団体での回収・リサイクルに対する助成
- ・生ごみ等の堆肥化活動支援として、電動式生ごみ処理機、コンポスト容器の購入助成 など

② まちの美化の推進

- ・防鳥用ネットの無料貸与
- ・不法投棄ごみ対策 など

③ 地球温暖化対策

- ・使用済てんぷら油回収として、家庭の使用済てんぷら油の回収拠点の増設や回収を支援する団体に対する助成
- ・太陽光発電システム設置費用助成 など

◆ 環境政策局お問い合わせ先

家庭ごみに関するお問い合わせ・ご相談		環境政策局各課	
北部まち美化事務所	724-8881	地球温暖化対策室	222-4555
左京まち美化事務所	722-4345	環境総務課	222-3450
中京まち美化事務所	802-3270	環境管理課	213-0930
東山まち美化事務所	541-2371	環境指導課	213-0928
山科まち美化事務所 ^(醍醐支所管内含む)	573-2457	循環企画課	213-4930
下京まち美化事務所	311-4445	まち美化推進課	213-4960
南まち美化事務所	681-0456	事業系廃棄物対策室	366-1394
右京まち美化事務所	882-5787	施設管理課	212-9820
西京まち美化事務所	391-5983	施設整備課	212-8500
伏見まち美化事務所 ^(醍醐支所管内除く)	601-7161	大型ごみ、犬・猫などの死体	
北エコまちステーション	366-0155	大型ごみ（通話料無料）	0120-100-530
上京エコまちステーション	366-0776	携帯から（通話料有料）	0570-000-247
左京エコまちステーション	366-0821	ペットの死体（通話料無料）	0120-100-921
中京エコまちステーション	366-0180	携帯から（通話料有料）	0570-000-614
東山エコまちステーション	366-0182	生活環境美化センター	691-9376
山科エコまちステーション	366-0184	持込ごみに関するお問い合わせ	
下京エコまちステーション	366-0186	南部クリーンセンター	611-5362
南エコまちステーション	366-0188	東北部クリーンセンター	741-1003
右京エコまちステーション	366-0190	東部クリーンセンター	572-8411
西京エコまちステーション	366-0192	その他の施設	
洛西エコまちステーション	366-0194	北部クリーンセンター	873-3020
伏見エコまちステーション	366-0196	埋立事業管理事務所	572-8465
深草エコまちステーション	366-0198	魚アラリサイクルセンター	622-3207
醍醐エコまちステーション	366-0311		
公害及び浄化槽に関するご相談			
北部環境共生センター	451-0211		
南部環境共生センター	671-0511		
		環境 京都市	検索

平成23年度 環境政策局運営方針 平成23年4月発行

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市環境政策局 環境企画部 環境総務課